

平成23年11月16日（水） 10時00分～12時00分 公室

・出席委員

齊藤委員長、井上副委員長、洞澤委員、小野寺委員、高田委員、桑名委員、清水委員

・事務局

企画政策部長、企画政策部次長

（政策調整課）川島課長、稲田主査、佐藤主任、長谷川主事、馬場主事

会議録

○次第2. 今年度の外部評価作業については、両分科会から総括的に報告。第1分科会は齊藤委員長、第2分科会は井上副委員長より報告があった。第1分科会では原因分析が不十分であるとの意見が多く、第2分科会では担当課の口頭説明が非常にわかりやすかった反面、報告書の記載内容が不十分だったとの意見が多かった。

○次第3. 行政評価外部評価報告書（案）については、評価結果の妥当性や指摘または意見の整理について協議された。その結果、次のとおり修正することに決定した。

（委員会として指摘等ある場合は「概ね適切」か「要検討」、指摘等がなく意見だけの場合は「適切」に統一した。）

【評価結果の訂正】

- ・05-05-02「スポーツ・レクリエーション機会の充実」 適切⇒概ね適切
- ・04-03-04「危機管理機能の強化」 概ね適切⇒適切
- ・04-02-02「克雪による道路環境の整備」 概ね適切⇒適切
- ・04-02-03「移動交通手段の充実」 概ね適切⇒適切
- ・04-04「市街地整備の充実」 要検討⇒概ね適切
- ・04-04-04「人にやさしく、わかりやすい街並みづくり」 適切⇒概ね適切
- ・03-01-03「人材の養成・確保」 要検討⇒概ね適切
- ・06-03-02「在住外国人への情報提供の充実」 適切⇒概ね適切

【その他】

- ・報告書は評価作業実施順ではなく、政策・施策の番号順で整理すること。
- ・話し言葉をそのまま使っている部分はあらためること。
- ・全体的な総評や改善項目については、事務局案のままとする。